

第五次葛尾村振興計画

(令和5年度～令和14年度)

【 概要版 】



みんな主役

みんな笑顔

みんな家族

葛尾村



イメージキャラクター
しみちゃん

◇計画の構成と期間

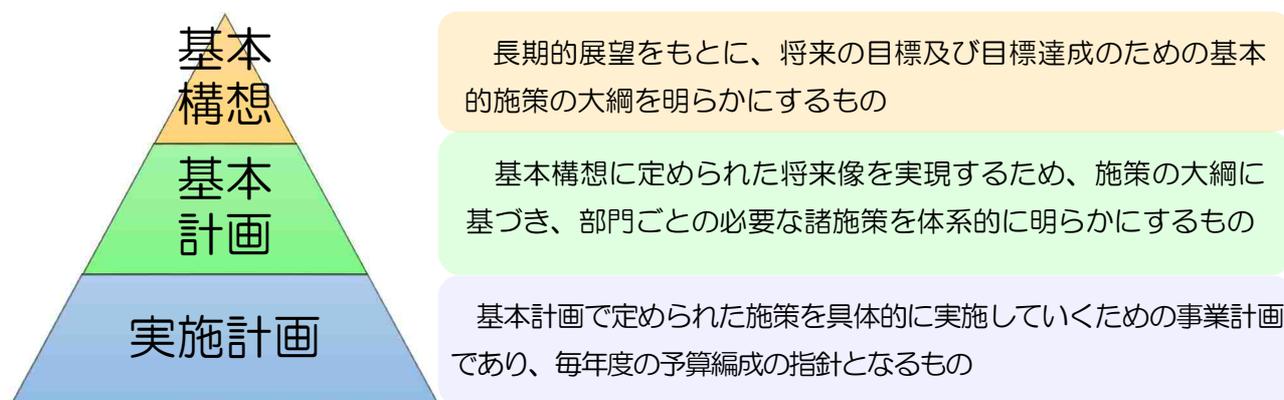
計画策定の趣旨

本村においては、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故からの復旧・復興に向け、「葛尾村復興計画」を策定し、復旧・復興に取り組んできました。

このたび、この「葛尾村復興計画」が令和4年度で計画期間の終了を迎えることから、改めて本村の最上位計画となる「振興計画」を策定するものです。

計画の構成

振興計画は、「基本構想」、基本構想を実現するための分野別の取組方針を定める「基本計画」、毎年度の事業計画を示す「実施計画」の3層で構成します。



計画の期間

- 基本構想：令和5年度を初年度とし、10年後の令和14年度を目標年次とします。
- 基本計画：基本構想の中間期に見直しを行うものとし、令和5年度から令和9年度までの5年間を前期基本計画期間とします。
- 実施計画：5年間を計画期間とし、毎年継続して見直しを行います。

◇各種計画と計画期間

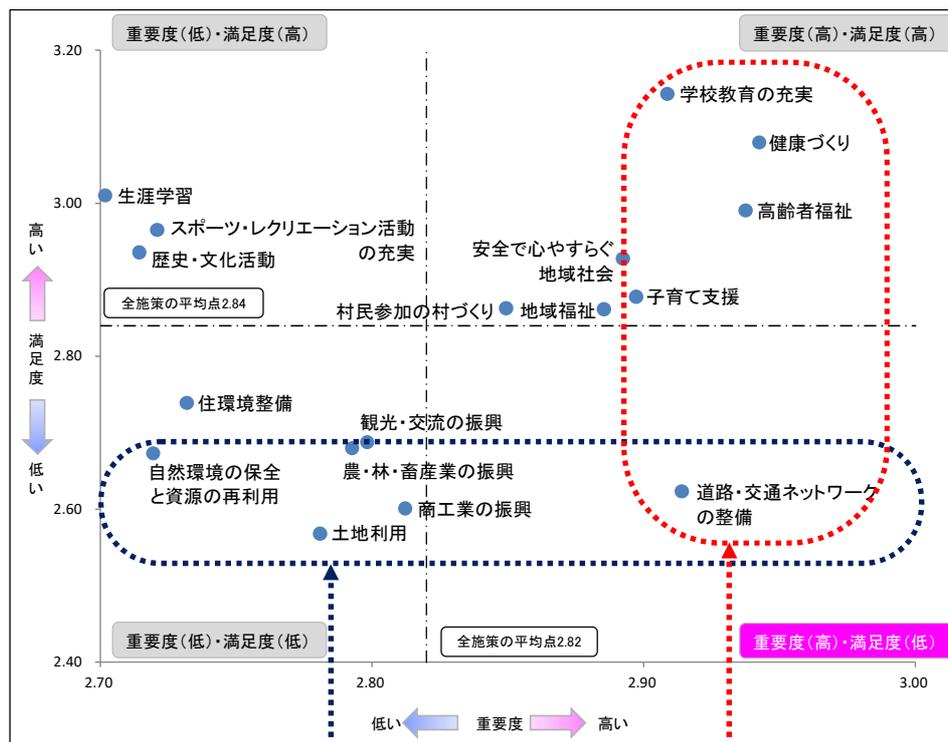
区分	H15	～	H24	H25	H26	～	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14		
振興計画	【第四次】								【第五次】											
									基本構想											
									基本計画(前期)					基本計画(後期)						
									実施計画											
葛尾村復興計画			見直し																	
かつらお再生戦略プラン				見直し																

◇村民意向

施策の満足度・重要度

令和2年10～11月に実施した村民へのアンケート調査により、村民のまちづくりに対する考えを伺いました。

これまで本村で取り組んできた施策についての「満足度」及び「重要度」は、以下の通りであり、「満足度」が低い施策や、「重要度」が高い施策について、取組の一層の充実が求められています。



○満足度が低い施策（下位5施策）

- ・土地利用（2.57点）
- ・商工業の振興（2.60点）
- ・道路・交通ネットワークの整備（2.62点）
- ・自然環境の保全と資源の再利用（2.67点）
- ・農・林・畜産業の振興（2.68点）

○重要度が高い施策（上位5施策）

- ・健康づくり（2.94点）
- ・高齢者福祉（2.94点）
- ・道路・交通ネットワークの整備（2.91点）
- ・学校教育の充実（2.91点）
- ・子育て支援（2.90点）

◇基本構想

基本理念

みんな主役 みんな笑顔 みんな家族

◇将来像：自然人 温もりをむすぶ 結いのむら かつらお
(キャッチフレーズ)

「みんな」＝
「人」だけではなく、
「自然」や「名所」、
「家畜」、「農作物」
等、葛尾村にあるすべ
てのもの

少子高齢化、長期避
難、全国的な人口減少
は免れない。小さな村
で、少ない人数だから
こそ実現できることを
目指します。

村内外に住む人、移住す
る人・滞在する人、すべ
ての人を一番(大切に)考え、
すべての人が輝き、家族の
ように深い絆でつながるこ
とができる村を目指しま
す。

基本目標

1 自然と共生するむら

東京電力福島第一原子
力発電所事故により荒
廃した自然を取り戻
し、地球環境温暖化へ
の対策等も含めて新た
に自然と共生する村を
目指します。

2 支え合い・助け合うむら

小さな村の人口が長
期避難によりさらに減
少しており、より一層
住民同士の支え合い、
移住者との支え合い、
助け合いを大切にして
いきます。

3 交流をもとに活力あ ふれる持続可能なむら

本村に関わる人々を増や
すことで、交流・移住・定
住人口の増大を図り、SD
Gsの各種目標も見据え、
活力の増進と持続可能な村
を目指します。

4 新技術による利便性・快適性の高いむら

リモートワークやキャッシュレス社
会、次世代モビリティ等社会基盤の整
備を促進することにより、利便性・快
適性の高い村を目指します。

5 緊急事態に迅速に対応する安心・安全なむら

大規模な自然災害が頻発し、感染症の拡大
が懸念される現代社会において、これまでの
経験を踏まえ、ハード・ソフトの両面におい
て迅速に対応できる安心・安全な村を目指し
ます。

施策の大綱

【基本理念】

みんな主役
みんな笑顔
みんな家族



【将来像】

自然 人 温もりをむすぶ
結いのむら かつらお



【基本目標】

- 1 自然と共生するむら
- 2 支え合い・助け合うむら
- 3 交流をもとに活力あふれる持続可能なむら
- 4 新技術による利便性・快適性の高いむら
- 5 緊急事態に迅速に対応する安心・安全なむら

【基本計画（分野別計画）】

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 第1章 東日本
大震災からの
復興 | 1 住民帰還の促進 |
| | 2 風評の払拭 |
| | 3 帰還困難区域の解消 |

- | | |
|--------------------|---------------|
| 第2章 豊かな自然を大切にする暮らし | 1 地球温暖化対策の推進 |
| | 2 自然環境の保護・再生 |
| | 3 計画的な土地利用の推進 |

- | | |
|------------------|-------------------|
| 第3章 緑に包まれ共生する暮らし | 1 生活環境の保全 |
| | 2 移住・定住の促進 |
| | 3 地域コミュニティ・きずなの形成 |

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 第4章 生活基盤が整った快適な暮らし | 1 道路・交通体系の整備充実 |
| | 2 デジタル変革（DX）の推進 |

- | | |
|-------------------|---|
| 第5章 健康で支え合う安心な暮らし | 1 安心できる保健・医療体制の拡充 |
| | 2 みんなで支え合う地域福祉のむらづくり（地域福祉・子育て支援・高齢者福祉・障がい者福祉） |
| | 3 誰もがいきいきと暮らせるむらづくり |

- | | |
|----------------------|--------------|
| 第6章 村民の助け合いによる安全な暮らし | 1 災害に強いむらづくり |
| | 2 防犯対策の推進 |
| | 3 交通安全対策の推進 |

- | | |
|------------------|------------------|
| 第7章 活力あふれる豊かな暮らし | 1 農林畜産業の振興 |
| | 2 地域の商工業の振興 |
| | 3 観光・交流の振興 |
| | 4 新たな産業の振興と雇用の創出 |

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 第8章 学びと文化にふれあう暮らし | 1 学校教育の充実 |
| | 2 生涯学習環境の充実 |
| | 3 スポーツ・レクリエーションの振興 |
| | 4 歴史・文化の保存・伝承 |

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 第9章 みんなで考え行動する暮らし | 1 村民参加による協働のむらづくりの推進 |
| | 2 村民に寄り添う行政 |
| | 3 持続可能な健全財政 |

◇基本計画

※各指標の現況値はR3年、目標値はR8年を基本としています。

第1章 東日本大震災からの復興

1 住民帰還の促進

帰還困難区域における帰還及び土地利用等の促進を図ります。

- 施策1 除染の推進
- 施策2 生活再建支援
- 施策3 健康管理



指標名	現況値	目標値
特定復興再生拠点区域における実証栽培	0.05ha	12.0ha
保健師による訪問等支援（延件数/年）	1,033件（R2）	1,000件

2 風評の払拭

空間放射線量や農林畜産物のモニタリングなどにより放射能に対する安全性を確保するとともに、風評払拭に向け広報活動の充実を図ります。

- 施策1 モニタリングの継続実施
- 施策2 災害記録の整備と情報の発信

指標名	現況値	目標値
放射能検査室における測定件数	1,200件	1,300件
語り部人数	0人	2人

3 帰還困難区域の解消

住民意向を確認しつつ帰村できる環境の整備へ向けて、国等と調整していきます。

- 施策1 住民意向調査の実施

第2章 豊かな自然を大切に暮らし

1 地球温暖化対策の推進

「2050年までの脱炭素社会の実現」に向けて、太陽光発電等再生可能エネルギーの導入促進を図るなど、地球温暖化対策の推進に努めます。

- 施策1 意識の啓発
- 施策2 緑化の推進
- 施策3 再生可能エネルギーの導入促進



指標名	現況値	目標値
広報誌による普及啓発	0回	1回
再生可能エネルギー導入への補助	5件	10件

2 自然環境の保護・再生

ごみの分別・減量化やリサイクル、環境美化対策などにより、緑地や水辺、生態系など本村の豊かな自然環境の保全を図ります。

- 施策1 ごみ減量とリサイクルの推進
- 施策2 環境美化対策の推進

指標名	現況値	目標値
ゴミと資源の分け方チラシの配布	1回	1回
水質測定件数	14件	14件

3 計画的な土地利用の推進



自然環境との調和を図りながら、適正・計画的な土地利用による定住・産業等の振興に努めます。

- 施策1 計画的な土地利用の推進
- 施策2 自然的土地利用の推進

指標名	現況値	目標値
「宅地」の構成比	0.6%	1.0%
開発許可申請件数（累計）	0件	1件

第3章 緑に包まれ共生する暮らし

1 生活環境の保全



良好な住宅・宅地環境の形成や良質で安定的な水源の確保、合併浄化槽設置など生活環境の整備を推進します。



- 施策1 良好な居住環境の形成
- 施策2 水道の整備
- 施策3 合併浄化槽の整備
- 施策4 水の有効活用と水資源の開発

指標名	現況値	目標値
新たな宅地等整備	—	2,000㎡
合併浄化槽普及率	69%	95%

2 移住・定住の促進



暖かく受け入れ、安心して働ける住環境及び操業・起業を含めた就労環境を拡充し、「移住・定住」の促進に努めます。

- 施策1 移住・定住推進体制の整備
- 施策2 移住・定住環境の整備

指標名	現況値	目標値
移住者数（累計）	4人	160人
地域活性化住宅の利用世帯数	18世帯	60世帯

3 地域コミュニティ・きずなの形成



帰村者と避難者、さらには移住者を含めた、新たなコミュニティ・きずなの形成に努めます。

- 施策1 地域情報の発信
- 施策2 地域コミュニティの維持・形成
- 施策3 広域避難者とのきずなの維持

指標名	現況値	目標値
若者企画運営事業	—	6回
ひろがるわ絆づくり 交付金・交付件数	10件	10件

第4章 生活基盤が整った快適な暮らし

1 道路・交通体系の整備充実



基幹道路や村内の生活道路等の整備及び維持・管理を図り、安全で快適な道路ネットワークの確立に努めます。また、路線バスの運行を確保するとともに、移動支援について検討します。



- 施策1 基幹道路の整備促進
- 施策2 村道の整備
- 施策3 道路環境の整備
- 施策4 公共交通体系の整備

指標名	現況値	目標値
移経由葛尾線・平日本数	5本	5本
デマンド交通延べ利用者数	77人/年	80人/年

2 デジタル変革（DX）の推進



情報通信技術（ICT）の拡充・活用により、日常生活から教育や産業、医療・福祉などさまざまな分野で村民生活・サービスの向上に努めます。

- 施策1 ICT活用による暮らしの充実
- 施策2 ICT活用による行政運営の効率化等の推進

指標名	現況値	目標値
村民アプリ普及率(世帯比)	—	70%
オンライン化事務数	—	27件

第5章 健康で支え合う安心な暮らし

1 安心できる保健・医療体制の拡充



健康寿命の延伸に向けて健康診査受診率の向上に取り組むとともに、医療体制の拡充や新型コロナウイルス等感染症対策の拡充など、村民が心身ともに健康で生活できる地域づくりを推進します。

- 施策1 健康づくりの推進
- 施策2 医療体制の整備
- 施策3 感染症対策の推進



指標名	現況値	目標値
総合健康診査受診率	30.9%	40%
緊急時医療機関リスト登録数	1件	1件

2 みんなで支え合う地域福祉のむらづくり

(1) 地域福祉の推進



村民一人ひとりが地域の中で共に支え合い、助け合いながら、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができる、地域共生社会の実現を目指します。

- 施策1 地域福祉の啓発と担い手づくり
- 施策2 地域共生社会の実現に向けた支援体制の整備

指標名	現況値	目標値
登録ボランティア数	6人	10人
ICT活用型安心見守りシステム利用者数	—	20人

(2) 子育て支援の推進



子育て家庭と地域、幼稚園、行政等が連携し、子どもの健全な発達と、安心して子どもを産み育てられる子育て環境の整備を推進します。

- 施策1 子育て環境の整備推進
- 施策2 保育サービスの充実
- 施策3 家庭・地域における環境の整備



指標名	現況値	目標値
保育時間の延長	—	2時間
子育てサークル等団体数	—	1団体

(3) 高齢者福祉の推進



介護保険事業等の適正な利用を図るとともに、介護予防事業や生活支援サービスの拡充に取り組みます。特に避難者へは、避難先市町村が実施する予防事業等への参加奨励など支援の継続に努めます。

- 施策1 生きがいづくりと社会参加の促進
- 施策2 認知症施策の推進
- 施策3 保健事業と介護予防の一体的実施
- 施策4 介護保険事業の適正運営
- 施策5 地域包括ケア推進体制の拡充

指標名	現況値	目標値
認知症体験者の増加数	10人	10人
地域連携住民支援連絡会	12回	12回

(4) 障がい者福祉の推進



「基幹相談支援センターふたば」など関係機関の協力のもと、障がいがある人もない人も、共に暮らせる自立と共生のむらづくりを推進します。

- 施策1 障がいの理解を深める取組の充実
- 施策2 障がい者(児)福祉サービスの充実
- 施策3 社会参加の促進
- 施策4 早期療育及び相談体制の充実

指標名	現況値	目標値
就業継続支援者数	7人	10人
ホームヘルプサービス利用者数	2人	5人

3 誰もがいきいきと暮らせるむらづくり

一人ひとりがお互いの人権を尊重し、多様性を認め合い、誰もが地域の一員として、生涯にわたって健康で安心な自分らしい生活ができる地域づくりに取り組みます。



- 施策1 人権の尊重
- 施策2 男女共同参画社会の推進
- 施策3 生活困窮者支援
- 施策4 多文化共生

指標名	現況値	目標値
人権相談所の開設日数	2日	2日
人権に関する授業回数	12回	12回

第6章 村民の助け合いによる安全な暮らし

1 災害に強いむらづくり



自主防災組織の育成や要支援者の避難体制の確保など地域や家庭単位での防災対策の促進に努めます。



- 施策1 防災意識の向上
- 施策2 地域の防災体制の整備
- 施策3 防災対策の強化
- 施策4 災害時緊急対策の強化
- 施策5 治山・治水対策の推進
- 施策6 消防体制の充実

指標名	現況値	目標値
自主防災組織団体数	—	1団体
災害時相互応援協定数	7件	10件

2 防犯対策の推進



関係機関・団体と連携し防犯体制の整備に取り組み、事故や事件のない地域づくりに努めます。



- 施策1 防犯体制の整備促進
- 施策2 消費者保護の推進

指標名	現況値	目標値
防犯協会会員数	5人	5人
防犯カメラ設置台数	13基	13基

3 交通安全対策の推進



再び死亡交通事故「ゼロ」日本一を目指して交通安全対策を推進します。

- 施策1 交通安全意識の啓発
- 施策2 交通安全施設の整備

指標名	現況値	目標値
交通死亡事故件数	0件	0件
交通安全教室実施回数	—	1回

第7章 活力ある豊かな暮らし

1 農林畜産業の振興



営農再開支援や担い手育成、経営強化・規模拡大、多様な機能に応じた森林整備など農林畜産業の復興に努めます。



- 施策1 農業の復興・風評被害の払拭
- 施策2 農業経営の強化と生産性の向上
- 施策3 特色ある農業の促進
- 施策4 畜産業の復興
- 施策5 森林資源の保全と活用
- 施策6 農林畜産業の担い手育成

指標名	現況値	目標値
農地中間管理事業活用集落数	0地区	5地区
新規就農者数（累計）	0人	5人

2 地域の商工業の振興



商工会等との連携により既存商工業の経営改善・人材育成等を図り、地域の商工業の振興に努めます。

- 施策1 商工業の再開支援
- 施策2 既存事業所の経営安定化支援
- 施策3 働きやすい環境づくりの促進

指標名	現況値	目標値
インターネット販路対応店舗数	1件	5件
キャッシュレス導入店舗数	4件	8件

3 観光・交流の振興



本村の豊かな自然や農林畜産業等を活かした観光・交流の振興を図ります。



- 施策1 情報発信の強化
- 施策2 受け入れ体制の整備
- 施策3 観光・交流資源の整備・活用
- 施策4 地域間交流の推進
- 施策5 広域観光・交流の振興

指標名	現況値	目標値
観光プログラム数	—	5件
せせらぎ荘入込客数	8,319人	27,000人

4 新たな産業の振興と雇用の創出



再生可能エネルギーやICT関連企業の誘致、起業支援など産業の振興を図るとともに、就労する人材を育成し雇用の確保に努めます。

- 施策1 地域の特性を活かした産業の創出
- 施策2 企業立地（誘致）の推進

指標名	現況値	目標値
新規企業立地（起業を含む）件数	1社	5社



葛尾河畔の桜並木



高瀬川渓谷



大尽屋敷跡の紅葉

第8章 学びと文化にふれあう暮らし

1 学校教育の充実



子ども一人ひとりの個性や能力、可能性を高めることができるよう、ICT教育や村内及び他地域との連携による特色ある学校教育の推進に努めます。



- 施策1 幼小中連携による教育環境の整備
- 施策2 多様な学習機会の確保
- 施策3 地域に開かれた学校づくりの推進

指標名	現況値	目標値
A L T人数	1人	1人
学校運営協議会開催数	—	4回

2 生涯学習環境の充実



村民のニーズや社会情勢に応じた生涯学習の講座等の拡充を図るとともに、さまざまな機会をとおして誰もが主体的に学習することができるよう生涯学習環境の充実に努めます。



- 施策1 生涯学習の学習環境の拡充
- 施策2 生涯学習を推進する基盤の整備
- 施策3 公民館活動の充実
- 施策4 家庭・地域の教育力の向上

指標名	現況値	目標値
自主学習団体・グループ数	4団体	4団体
指導者育成講座受講者数	—	2人

3 スポーツ・レクリエーションの振興



すべての村民が気軽に参加し楽しむことができるよう、スポーツ・レクリエーションの振興と参加機会の拡充に向けた体制の整備に努め、健康・生きがいづくりと交流の振興を図ります。



- 施策1 スポーツ・レクリエーション情報の発信とニーズの把握
- 施策2 生涯スポーツの推進
- 施策3 指導者の養成と資質の向上

指標名	現況値	目標値
スポーツ大会開催数	7回	12回
指導者講習会受講者数	—	4人

4 歴史・文化の保存・伝承



地域の歴史・文化は村民の心の拠り所となるものであり、その保存・伝承に努め、地域を大切にす心の育成に努めます。



- 施策1 文化・芸術の振興
- 施策2 文化財の保存と活用
- 施策3 郷土芸能や文化の伝承

指標名	現況値	目標値
文化教室受講者数	80人	240人
保存活動団体数	2団体	2団体

第9章 みんなで考え行動する暮らし

1 村民参加による協働のむらづくりの推進



村民一人ひとりがむらづくりに主体的に参加し、行政と村民・地域等による協働のむらづくりを推進します。



- 施策1 情報の受発信の強化
- 施策2 協働で取り組むむらづくり
- 施策3 活動団体の育成と地域活動の推進

指標名	現況値	目標値
ホームページアクセス数	14万件	30万件
地域づくり団体支援数 (宝くじコミュニティ助成)	0団体	3団体

2 村民に寄り添う行政



避難村民や移住・定住者を含めた村民の生活向上のため、村民の声を聞き村民に寄り添う行政運営に努めます。

- 施策1 村民のむらづくり意向の把握
- 施策2 効率的・効果的な事業の推進
- 施策3 民間活力導入や広域連携の推進

指標名	現況値	目標値
行政懇談会参加者数	10人	50人
行政評価実施事業数	0件	3件



3 持続可能な健全財政



村民ニーズや施策・事業の評価・見直しにより改善を図るとともに、中長期的な視点のもと持続可能な健全財政の運営に努めます。

- 施策1 健全な財政運営の推進
- 施策2 自主財源の確保

指標名	現況値	目標値
経常収支比率	85.5%	80.0%
ふるさと納税寄付額	25,458千円	30,000千円

持続可能な開発目標 (SDGs)



第五次葛尾村振興計画 【概要版】 令和5年4月

編集・発行：葛尾村総務課 TEL：0240-29-2111 FAX：0240-29-2123

〒979-1602 福島県双葉郡葛尾村大字落合字落合16